



本会議の起立採決の様子

○議案第7号 塩尻市議会の議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する等の条例
議員の報酬月額を増額し、政務活動費を廃止することに伴い、必要な改正などをするもの。

本会議で反対討論、賛成討論が行われ、採決の結果、賛成多数で可決されました。この条例は平成27年4月30日から施行されます。

・反対討論「政務活動費は議員としての資質を高めるためには必要」「廃止することで活動が不透明になるのは市民の理解が得られない」「子育て支援のために経費削減するのが目的ということなら、報酬を増額する必要はない」

・賛成討論「現行の報酬は全国の人口5万〜10万の自治体平均より低い。若い議員が活

動する基盤となる」「議会のチエック、提案の機能を高めるため、多様な民意を取り入れる専門議員が求められている。報酬は増額すべき」

議員提出議案

○議会第1号、第2号 塩尻市議会の議員の定数に関する条例の一部を改正する条例

本定例会では、議員定数を現在の22人から、2人減、4人減とする2つの議員提出議案が提出されました。

本会議では、規則により4人減の議案から採決を行い、反対討論、賛成討論の後、賛成多数で可決されました。2人減の議案は議決不要となりました。

・反対討論「全国の、人口が同レベルの市議会議員平均22.1人より突出して少なくなる。市民の声が届きにくくなる」

「市長提案の報酬増と引き換えの定数削減になっている」

・賛成討論「議会費全体を削減し、子育て支援を応援する意味もある」「議員活動を今までより活発化し、資質の向上を図る。市民の声を反映することに全く問題がない」

この結果により、次の選挙は、議員定数を18人として行われることとなります。

塩尻市総合計画特別委員会

第五次総合計画長期戦略決まる

塩尻市総合計画特別委員会に付託された議案は、塩尻市総合計画長期戦略を定めることについてであり、慎重審査の結果、全員一致で可決すべきものと決しました。

この議案は、本市が目指す都市像を「確かな暮らし 未来につなぐ田園都市」とし、それを実現するための基本戦略を示し、まちづくりの指針とするものです。計画期間は平成27年度から35年度までの9年間としています。目指す都市像を実現するため、生産年齢人口を中心に政策的誘導を図り、平成35年の目標人口

を6万5千人に定め、地域の活力を維持していくとしています。

A・子育て世代に選ばれる地域の創造、B・住みよい持続可能な地域の創造、C・シニアが生き生きと活躍できる地域の創造の三つの基本戦略を柱に、その実現に向けて10のプロジェクトを機能的に推進していくとしています。

また、都市像の実現に向けた行政の使命、業務領域、行政マネジメントの基本方針等の説明を受けました。

委員から、職員の行動指針が示されているが、方針に伴う職員の姿勢と人事考課との関係はどうかとの質問に、長期戦略を具体化する中期戦略では、各事業部がミッションを明確に掲げ、全職員がそれを理解して取り組む。長期戦略の行動指針が基本となるので、人事考課も関係してくるとの答弁がありました。



塩尻未来会議の様子